



一本道

学校教育目標 「元氣と挑戦で 成長を」

西小学校通信No.5

令和6年5月9日

校長 吉田憲一

1 横断歩道で止まってくれた車に、班全員が「感謝の会釈」

5月8日、朝の挨拶運動をしていると、地域の皆様が横断歩道手前で車を止めて、子供たちを渡してくれます。ありがたいです。止まっていた行動に対して感謝の気持ちを込めて会釈をする子供がいます。高学年に多いです。その中で、ある班の全員(8人)が、「感謝の会釈」をしたのです。班名を聞いて班長名を聞きました。平山とうしょう君が班長の指杉1班では「感謝の会釈」が当たり前になっているようです。素敵な考動です。



5月8日、3年1組に行くと、「校長先生、見てください。」と何人もの子供たちが自分の作りかけの作品を見せてくれました。「これはきつね?」の問いに、「いや、鬼です。ここが角で、ここが…」と説明する子供。頭の中は、自分の創造の世界でいっぱいです。この写真は、3年図工「生まれ変わった仲間たち」という学習で、めあては「飾りをつけて、世界に1つだけの自分の仲間を仕上げよう」です。どの子供も目をキラキラ輝かせていました。



西小HP

2 団長と団旗の朝練、Wにより成長

5月8日、朝の挨拶運動を終え、校長室に戻ろうとすると、運動場で赤団長の高山さえさん、白団長の日根野ここあさん、赤団旗の山本けいた君、白団旗の尾方りおと君の4人が、朝練を行っていました。明日の運動会全体練習にて、開会式の「誓いの言葉」の練習を行っていました。リーダーとは、自分の時間を使い、みんなのために積極的に考動することです。だから、W=ワーク(積極的な考動)により、成長するのです。



3 この写真は、何をしている授業の様子でしょうか?

この写真は、何をしている授業の様子でしょうか?

4 図書館スタート、本は心の栄養

5月1日、ブックバックをもって図書館へ行く2年2組の子供たちを見かけました。その後、図書館へ行くと、本を借り終えて、2人並んで楽しそうに読んでいる子供がいたので、写真を撮りました。松岡りのあさんが「イードのおくりもの」、甲そうじろう君が「どんなおべんとう?」という絵本を読んでいた。図書館の入り口には、担当の先生が、ウェルカムボードを作っていました。その中に、「本は心の栄養です。知らなかったこと、気になることを知ること、自分が成長できます。」というメッセージがありました。ちなみに、私が最近読んではまった本は「成瀬は天下を取りに行く」です。

